

Bio-mc:479

教育講座『下水疫学のイノベーションと社会実装課題』のご案内((地独)神奈川県立産業技術総合研究所)

バイオエンジニアリング部門  
メーリングリスト登録者各位

(地独)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)と申します。  
平素より有益な情報を提供いただき誠にありがとうございます。  
この度は2023年9月開催予定の教育講座をご案内申し上げます。

---

『下水疫学のイノベーションと社会実装課題』

<https://www.kistec.jp/learn/gesui/>

日 時：2023年9月7日(木)、8日(金) 計2日間

受講料：45,000円(税込) ※KISTEC パートナー団体会員 36,000円

会 場：かながわサイエンスパーク内講義室(川崎市高津区坂戸3-2-1)

定 員：18名 先着順にて承ります。

---

下水中のコロナウイルスを検出し、感染状況の早期把握に貢献した下水疫学。継続した定点調査により新規変異株や新たな病原微生物の出現にも対応可能であり、下水インフラに「感染症の監視」という新たな価値を付加する下水疫学の重要性は今後ますます高まると考えられます。

また高感度ウイルス検出技術、マイクロ流体力学、AIによる予測などの最先端技術を駆使するため、様々な業界からの新規参入が見込まれます。

本講座は下水疫学について経済的評価から最先端技術まで総合的な知識を得られる絶好の機会となりますのでぜひご受講ください。

<対象>

企業、研究機関に所属し、以下の技術や事業の開発に携わる方。

- ・上下水道の設計・計画、維持管理等
- ・水質検査・化学分析等の業務
- ・衛生学、疫学研究
- ・医療関係の事業
- ・製薬・ヘルスケア事業
- ・シーケンサー、PCR等、ゲノム解析技術の研究開発

- ・超小型センサーやバイオチップなどの開発
- ・エレクトロニクスデバイスの設計、開発、製造、実装など
- ・スマートシティの推進等、都市開発の関連業務

●カリキュラム編成者

北島 正章氏 北海道大学 大学院工学研究院 環境工学部門 准教授

■カリキュラム日程および講義内容

【方法論編】2023年9月7日（木）10:00～17:00

---

「下水疫学の総論」

: 北島 正章 准教授（北海道大学）

「医療経済学・下水疫学の経済評価」

: ユウ ヘイキョウ 教授（早稲田大学/神奈川県立保健福祉大学）

「下水ウイルス情報発信システムの構築とAIによる感染動向予測」

: 調整中

【応用技術編】2023年9月8日（金）9:30～14:00

---

「下水中ウイルス検出技術の高度化」

: 原本 英司 教授（山梨大学）

「次世代シーケンス技術を用いた下水中ウイルスのゲノム解析」

: 元岡 大祐 講師（大阪大学）

「企業における技術開発と下水疫学調査の事業化」

: 岩本 遼 部長（株式会社 AdvanSentinel 研究開発部）

詳細お申し込みはこちら <https://www.kistec.jp/learn/gesui/>

---

☆〓 お問い合わせ

地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所

人材育成部 教育研修グループ

TEL : 044-819-2033 / FAX : 044-819-2097

E-mail : manabi@kistec.jp